

国際協力の現場から： JICAとUNICEFでの 教育/保健分野の協力について



◆ 全体概要：

本セミナーは、持続可能な開発目標（SDGs）が掲げる目標に取り組む専門家等を招聘し、さまざまな課題について多面的に検討していくものです。講師から専門とする課題に関する経緯や現状等についてご紹介いただき、理解を深めることを目指しています。今回は、JICA（独立行政法人国際協力機構）や国連機関で開発途上国における教育・保健分野の協力を従事し、国内では地域おこし等に関わり、現在は国際協力NGOの活動や学生の指導にご活躍の小島路生様をお招きし、主に教育・保健分野の国際協力についてお話しいたします。

【今回のセミナーは、全学共通科目「国際協力特論」の公開講座を兼ねます。】

◆ 日時・場所：

2022年 **12**月 **6**日（火）15：00～16：30

人間文化研究棟 **408**室 （オンライン配信はありません）

◆ 講師：

小島 路生氏

（国際協力専門家 & 一般社団法人Think Locally Act Globally（TLAG）事務局長 & トレイルランナー）

- 横浜市出身、金沢市在住。慶応義塾大学法学部卒業。スタンフォード大学教育大学院修了。
- 青年海外協力隊（グアテマラ）、JICAジュニア専門員（教育協力）、JICAシャーガス病対策プロジェクト専門家（ホンジュラス）を経て、国連児童基金（UNICEF）インドネシア事務所教育担当官として勤務。2010年からは国内協力に転身し、富山県立山町にて創設時の地域おこし協力隊として、過疎地域の地域づくり活動に3年間従事。東北での震災支援活動、JICA北陸での勤務を経て2018年に国際協力NGO TLAGの事務局長に就任。隔年で金沢大学非常勤講師（国際協力論）。

◆ 問合せ：

お茶の水女子大学グローバル協力センター
info-cwed@cc.ocha.ac.jp

